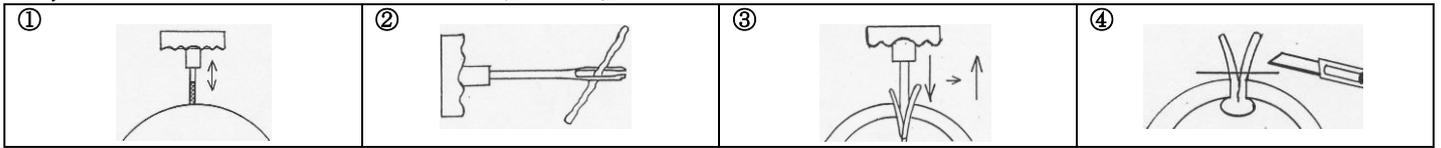


取扱説明書
タイヤシール剤
品番：# 44713000 型式：15-051

1, チューブレスタイヤのパンク修理方法



- ①パンクの原因となった異物を取り除き、リーマー（ヤスリ）をタイヤの傷穴と同じ向きに差込み、数回上下に動かして、穴を掃除してください。接着剤を使用する場合は穴を掃除した後に、リーマーに接着剤を塗布して、傷穴に差し込んでください。
 - ②インサートニードルの先端の隙間に、タイヤシール剤を差込み、左右の長さを均等にセットしてください。接着剤を使用する場合は、タイヤシール剤に接着剤を塗布してください。
 - ③タイヤシール剤を取り付けたインサートニードルを傷穴にあてがい、タイヤシール剤が2/3程度タイヤに入るまで、真直ぐに差し込んでください。そして、インサートニードルを回転させずに真直ぐに素早く引き抜いてください。
 - ④はみ出たタイヤシール剤を2～3mm残してカッターナイフ等で切り取り、タイヤに空気を充填してください。
- ※リーマー、インサートニードルは市販品を利用してください。

2, 注意事項

△注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

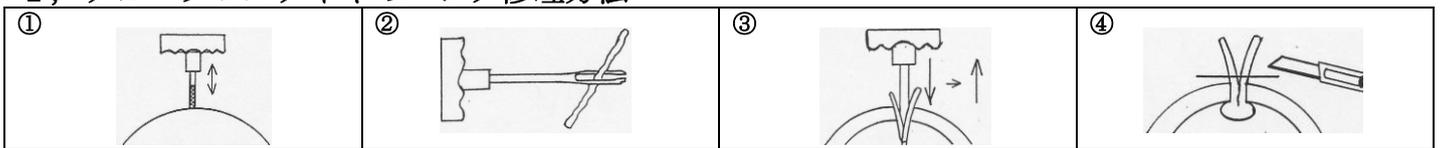
- ①パンク修理完了後（接着剤使用時は完全硬化した事を確認後）に、必ずエア漏れがない事を確認してください。
- ②タイヤの空気圧は通常の半分から1/3程度で作業を行ってください。
- ③傷穴が大きい場合は、ご使用になれません。
- ④子供の手の届かない場所に保管してください。
- ⑤使用する際は、手袋等の保護具を着用してください。
- ⑥連続高速運転等で大きな負荷が掛かると予想されるタイヤの修理には、別売の接着剤（#44711200）を使用してください。より強力で接着する事ができます。
- ⑦本商品はタイヤのパンクを修理するシール剤です。その他の用途には使用しないでください。
- ⑧接着剤を使用する場合は、タイヤのパンク修理用の接着剤を使用してください。又、接着剤の注意事項を遵守してください。

株式会社 パーマンコーポレーション

〒550-0021 大阪市西区川口4-1-5
フリーダイヤル 0120-202-800

取扱説明書
タイヤシール剤
品番：# 44713000 型式：15-051

1, チューブレスタイヤのパンク修理方法



- ①パンクの原因となった異物を取り除き、リーマー（ヤスリ）をタイヤの傷穴と同じ向きに差込み、数回上下に動かして、穴を掃除してください。接着剤を使用する場合は穴を掃除した後に、リーマーに接着剤を塗布して、傷穴に差し込んでください。
 - ②インサートニードルの先端の隙間に、タイヤシール剤を差込み、左右の長さを均等にセットしてください。接着剤を使用する場合は、タイヤシール剤に接着剤を塗布してください。
 - ③タイヤシール剤を取り付けたインサートニードルを傷穴にあてがい、タイヤシール剤が2/3程度タイヤに入るまで、真直ぐに差し込んでください。そして、インサートニードルを回転させずに真直ぐに素早く引き抜いてください。
 - ④はみ出たタイヤシール剤を2～3mm残してカッターナイフ等で切り取り、タイヤに空気を充填してください。
- ※リーマー、インサートニードルは市販品を利用してください。

2, 注意事項

△注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

- ①パンク修理完了後（接着剤使用時は完全硬化した事を確認後）に、必ずエア漏れがない事を確認してください。
- ②タイヤの空気圧は通常の半分から1/3程度で作業を行ってください。
- ③傷穴が大きい場合は、ご使用になれません。
- ④子供の手の届かない場所に保管してください。
- ⑤使用する際は、手袋等の保護具を着用してください。
- ⑥連続高速運転等で大きな負荷が掛かると予想されるタイヤの修理には、別売の接着剤（#44711200）を使用してください。より強力で接着する事ができます。
- ⑦本商品はタイヤのパンクを修理するシール剤です。その他の用途には使用しないでください。
- ⑧接着剤を使用する場合は、タイヤのパンク修理用の接着剤を使用してください。又、接着剤の注意事項を遵守してください。

株式会社 パーマンコーポレーション

〒550-0021 大阪市西区川口4-1-5
フリーダイヤル 0120-202-800